

商工会の
無料
セミナー

“聴いてみる、やってみる”



会社やお店の「次の一手を考える」セミナー ～変化する世の中を生き抜く分析力と行動力を育てる～

「次の一手を考える」セミナーをお勧めする3つの理由

まずは、現状を見つめる！お客様と自社を知るための分析をしてみましょう。

市場分析などにはAIも活用できます。**AIの活用方法**を知って使ってみましょう。

セミナー後も安心！経営やAIの専門家も頼れる個別サポート体制を用意しています。

“彼を知り己を知れば百戦殆からず”といいますが・・・

自社や市場・顧客を客観的に分析して見えるようになるとこれから進む方向も捉えやすくなります。「いろいろ考えたいけどなかなかじっくりと時間がとれないでいる」という方、この時間をぜひご活用ください。創業を検討している方もぜひどうぞ。

セミナーテーマ

現状を知り、将来を考えるために強みや弱み、経営環境を分析する

日時

令和7年7月29日（火）13:30～16:00

会場

下呂市民会館 3F 第2研修室

講師プロフィール



↑こちらから申込OK

鷲見経営コンサルティング事務所 代表
中小企業診断士 **鷲見 暁** 氏



愛知県豊明市在住（下呂市金山町で出生）
民間企業に21年間勤務ののち中小企業診断士として独立。
新商品開発や新事業展開、マーケティング支援、創業や事業承継などへの取り組みアドバイスなどを中心に数多くの企業をサポートしています。

受講申込書

お問い合わせ先：萩原町商工会

☎52-2500 FAX52-3154

申込締切日：7月24日迄

事業所		参加者	
住所	〒	参加者	
TEL		メール	

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的で使用することはありません。

主催：岐阜県商工会連合会 飛騨ブロック広域支援室

共催：小坂町商工会 萩原町商工会 下呂市馬瀬商工会 下呂商工会 金山町商工会

この事業は制度改正等の課題解決環境整備事業として開催します

経営分析ツールのご案内

この度は、「経営分析セミナー」のチラシを手にとって頂きありがとうございます。

ここでは、公的機関が提供している経営分析ツールを2つ紹介させていただきます。

セミナーに参加される方も、今回ご都合がつかず参加できない方も「経営分析」のイメージを掴んで頂き、今後の事業展開、経営戦略にご活用いただければと思います。

これら経営分析ツールについては、経営者の方お一人でご活用頂くことも可能ですが、商工会や金融機関などの支援機関と相談をしながら進めていくこともできます。支援機関と共に進めることで、操作方法や記入内容はもちろん、様々な視点から広く分析を行うことも可能となりますので、この機会に是非商工会をご活用下さい。

1. ローカルベンチマーク（通称：ロカベン）

ローカルベンチマーク（通称：ロカベン）は、経済産業省が提供する経営分析ツールで、財務面、非財務面（商流、業務フロー、事業の強み、弱み、組織体制など）から分析し3枚のシート（Excelのワークシート）にまとめられます。「企業の健康診断」とも言われており、自社の状況を大局的に可視化することが可能です。



https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/



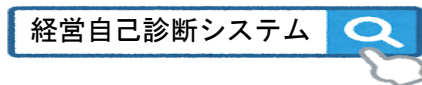
2. 経営自己診断システム

経営自己診断システムは、中小企業基盤整備機構が提供する経営分析ツールで、財務面に特化していることが特徴です。登録不要で、直近2期分の決算情報を入力することで、財務面から分析された、生産性や収益性、安全性といった指標や倒産性リスクまで分析されPDF形式で出力されます。

スマートフォンにも対応しているのでパソコンに慣れていない方にも安心です。



<https://k-sindan.smrj.go.jp/>



今回ご紹介した分析ツールに共通していることは、登録不要で、Excelワークシートへの入力や、WEBサイト上で入力することでPDF形式出力されるなど、特別なソフトや通信環境、料金が発生しないことで、比較的取組やすいことにあります。

また、各WEBサイト上では実際に活用された企業さんの事例や感想なども掲載され、分析結果がどのように出力されて活用できるのかも把握することができます。

WEBサイトを覗いて頂くだけでも面白いかなと思いますので是非一度検索してみてください。

ご不明点などございましたら、お気軽に商工会までご連絡下さい。

<ご意見・ご指摘、支援依頼等>

事業所名：

ご連絡先：